

市が実施する健診情報

健診は健康管理の第一歩。年に一度、忘れずに受診しましょう。

*40～74歳で国保加入者以外の方は、加入している健康保険に問い合わせてください。

健診名	30歳代健診	国保30歳代健診	特定健診	後期高齢者健診
健康保険	国保以外の健康保険	国民健康保険（国保）		後期高齢者医療保険
対象	30～39歳で健診を受診する機会がない方	30～39歳	40～74歳	75歳以上か、65～74歳で後期高齢者医療保険に加入している方
受診券の受け取り方法	申し込みが必要です。 6月1日から令和7年2月28日まで健康推進課と各出張所、団地住民センター連絡所、エルフィンパークで受け付けます。 個別健診はインターネットや電話（健康推進課）で申し込むことができます。	5月下旬に送付します。 *4月2日から9月30日までに国保に加入した方へは、加入した月の翌月末に送付します。 *10月1日以降に加入した方は、令和7年1月31日までに保険年金課か西部・大曲・西の里出張所に申し込んでください。		前年に受診した方には、5月下旬に送付します。そのほかの方は申し込みが必要です。 5月1日から保険年金課と各出張所、団地住民センター連絡所、エルフィンパークで受け付けます。
健診内容	●診察 ●身体計測 ●血圧測定 ●血液検査（血中脂質・肝機能・血糖・貧血・腎機能） ●尿検査 ●心電図	●眼底検査（無料） *肥満や血圧などの数値が一定の基準以上か、希望者が対象です。		●診察 ●身体計測 ●尿検査 ●血圧測定 ●血液検査（血中脂質・肝機能・血糖・貧血・腎機能・アルブミン） ●心電図
受診料（自己負担額）	●住民税課税世帯=3,000円 ●非課税世帯=1,000円 ●生活保護世帯=無料	●住民税課税世帯=700円 ●非課税世帯=500円		●住民税課税世帯=500円 ●非課税世帯=無料
受診できる期間	●個別健診=6月1日(土)～令和7年2月28日(金) ●集団検診=送迎バス検診（6月・12月・令和7年2月）、市内集団検診（9月・10月） *送迎バス検診の6月分の募集は、15ページをご覧ください。			
受診できる場所・受診方法	●市内の医療機関（個別健診） ●結核予防会（個別健診・集団検診・がん検診も同時に受診できます） ●対がん協会（個別健診・集団検診・がん検診も同時に受診できます）		●札幌厚生病院（個別健診） ●札幌北辰病院（個別健診・乳がん検診も同時に受診できます）	
持ち物	受診券・問診票・受診料		保険証・受診券・質問票・受診料	
問合せ	健康推進課（内線1205）	保険年金課国保給付担当（内線2114）		保険年金課医療給付担当（内線2101）

循環器健診

受診料は無料です。

対象 生活保護世帯で40歳以上の方
*受診券の受け取り方法と健診内容は、30歳代健診と同じです。



肝炎ウイルス検診（各健診と同時受診）

健診と同時に申し込んでください。

対象 40歳以上で過去未受診の方
受診料 ●住民税課税世帯=1,000円 ●非課税世帯か70歳以上=300円 ●生活保護世帯=無料

コーコー

55ドック（国保）

特定健診とがん検診を同日に無料で受けられる受診券を5月下旬に郵送します。

対象 令和6年度中に55歳になる国保加入者
受診期間 6月1日(土)～令和7年2月28日(金)
*受診券が届いたら、自分で受診する医療機関に予約してください。

眼底検査（特定健診）

対象 特定健診を受診する方

*特定健診に関するかかりつけ医情報提供書を提出する方は受診できません。

受診方法

- 市内の医療機関で特定健診を受診する方=別の日に北広島眼科か東部さくら眼科、北広島おぎの眼科で受診
- 対がん協会や札幌厚生病院、結核予防会、札幌北辰病院で特定健診を受診する方=他の検査と一緒に受診

眼底検査とは

眼底検査は、外部から血管の状況を直接観察できる検査です。動脈硬化の程度が分かるほか、緑内障や白内障の可能性があるかどうかも推測できます。動脈硬化や緑内障などは自覚症状がないので早期発見が重要です。高血圧や糖尿病が心配な方・治療中の方にお勧めします。検査時間は数分で、痛みはありません。

